

【拡】消防運営費

588 万円

(前年度:447万円)

(担当: 消防署 庶務係)

市が直接管理する消防施設の修理費や、県が運営する消防防災ヘリコプター・海難救助船などの運行経費を負担します。

- ・ 消火栓や防火水槽、標識等の修理費
112万円
- ・ 富山県防災ヘリコプターや海難救助船
雄山丸等の各市町村負担金 286万円
- ・ 【拡】消防小型動力ポンプ整備費補助金
150万円



財源

市の負担額

588万円

【新】消防施設整備事業費

1,465 万円

(前年度:4,213万円)

(担当: 消防署 庶務係)

滑川署の施設や必要な備品等を整備します。

- ・ 消防署ヘリポート整備工事
- 新型コロナウイルス感染症対策費
- ・ 感染症対策救急用品 200万円



財源

国県支出金

200万円

市の負担額

1,265万円

【一部新】富山県東部消防組合負担金

3億6,563 万円

(前年度:3億6,716万円)

(担当: 消防署 庶務係)

大きな災害にも対応するため、平成25年に滑川市、魚津市、上市町、舟橋村が、消防本部、消防署を合併して富山県東部消防組合となりました。消防本部や各消防署を運営するため、構成市町村の規模などに応じて運営費を負担します。

- ・ 本部運営費 3,797万円
消防組合の議会や消防本部の運営に必要な経費と、各消防署が共通で使用する車両や資機材の購入費用。
- 新型コロナウイルス感染症対策費
【新】感染症対策用備品（組合分）145万円
- ・ 職員給与費 2億6,906万円
消防組合の消防本部の職員や各消防署の職員の給与。
- ・ 滑川署運営費 1,684万円
滑川消防署を運営していくために必要な費用。
(消防署の光熱水費や消防車の車検、ガソリン代など)
- ・ 公債費償還金 4,031万円
通信指令センターの新築工事や指令台の整備、消防車の無線整備、はしご車などの整備を行う際、借り入れた資金について構成市町村で割合を定め、返済する費用。



財源

国県支出金

145万円

その他（諸収入）

447万円

市の負担額

3億,5971万円

消防費

消防団員報酬

1,254 万円
(前年度: 1,254万円)

(担当: 消防署 庶務係)

消防団員の活動に対し、報酬を支給します。

- ・報酬 1,254万円
- 消防団員1年間の報酬
- 団長 82,500円
- 副団長 69,000円
- 分団長 51,500円
- 副分団長 45,500円
- 部長 41,500円
- 班長 37,000円
- 団員 36,500円



財源

市の負担額

1,254万円

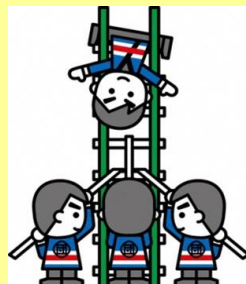
消防団運営費

2,120万円
(前年度: 2,594万円)

(担当: 消防署 庶務係)

消防団が機動的に活動できるよう資器材等の管理と整備を行います。

- ・消防団出動手当等 594万円
消防団員の災害出動等に対する手当
- ・消防車や分団詰所の修繕等 127万円
- ・消防補償組合負担金 800万円
消防団員の災害出動や訓練等でのケガに備えた補償組合負担金



財源

市の負担額

2,120万円

【新】消防分団施設整備費 2,066万円 (前年度:-万円)

(担当: 消防署 庶務係)

各消防団が機動的に活動できるよう車両や施設の整備を行います。

- ・第三分団ポンプ車の更新
- ・早月加積分団詰所階段修繕
- ・東加積分団詰所階段修繕



財源

国県支出金

440万円

市の負担額

1,626万円